共同建て 共同建て以外

物件調査概要書 付表3〔省エネルギータイプ〕

	地名地番											共通
物件所在地	住居表示											
	L.				調査が	容						判定欄
共通基準	1 共同建て (床スラブ 2 共同建て (基 碳) れが	かであること ア 鉄筋コン イ 床の重量 L - 55 程度	。 クリート 床衝撃音 の遮音性 クリート	での間のもの又は住戸以外 ・造で、厚さ 17 cm以上で 香レベルが JIS A 1419 に 能を有する構造としたも ・造とし、外壁に接する± は 30 センチメートル以上	ア 床 1 ス 1 イ 音 碰 1 2 で 基 (基 基 で) まで	適・不適					
建設地域	(北海道) (青森・岩手・秋田) (宮城・山形・福島・茨城・栃木・群馬・新 (埼玉・千葉・東京・神奈川・静岡・愛知・ 山口・徳島・香川・愛媛・高知・福岡・ (宮崎・鹿児島) 市町村により地域区分が変わる場合があり せください。				三重・京都・大阪・兵庫 佐賀・長崎・熊本・大分 ます。詳しくは、公庫、	■・奈良・和嗣 ⟩)	次山・鳥取・島根・			県)) cm	
構造		が枠組壁工 2 以外の気 5 でない組 5 でない枠 5 でない木 D 住宅以外 密住宅とは	法の気密住 ² 密住宅 積造住宅 組壁工法 造住宅 の住宅(鉄f t住宅金融公	言 骨造等) 軍監修住	宅工事仕様書に定める仕 に定める仕様以外の仕様 	とする場合	メーカー名 システム名称		1 2 3 4 5 6 7			適・不適
断熱材の仕様		部位			断熱材の種類 (種類は裏面参	照)	基準上の厚さ	熱抵抗値若し 貫 流 率 の 基		断熱材の施 又は 熱抵抗値若 熱貫流	しくは	
		屋根又は 壁	大开		A - 1 A - 2 B C A - 1 A - 2 B C		mm mm					
	床	外気に接て	りる床 板	敷き敷き	A - 1 A - 2 B C A - 1 A - 2 B C	D E F	mm mm mm					適・不適
	土間床等の 外周部			敷き	A - 1 A - 2 B C	D E F D E F	mm mm mm					
	熱損失係数に	よる場合			基準上の熱損失係数=	()			熱損失係数)	
開口部の仕様	建具の利	重類	建設地域		建具の組みる	合わせ方(熱貫	流率の単位は、W	/(m² • K)		玄関	窓	
	Page 5 1 1	de VX	建設地域	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 .	aの3 重構造 aとb(低放射ガラス使 aとb(空気層 12mm 以上)ック製) c(空気層 12mm 以上)で b(低放射ガラス使用、 b)低放射ガラス使用、 熱貫流率2.33 以下のも 風除室を設けた熱貫流 複風除室を設けた玄関	用、空気層 12 c)の2 重構造 ガラスが3 重 空気層 12mm 以 空気層 12mm 以 らの 率 4.07 以下の	2mm 以上)の2重構 (少なくとも一方の のもの 人上)かつ c 人上)かつ d		はプラス	1 2	1 2 3 4 5 6 7	
	a. ガラス 建具 b. 複異層ガ 建 東 d. ブ密建具 気密建具	ラス入り 密建具 チック製	建設地域	2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 .	aの2重構造で少なくる aの2重構造で少なくる aの2重構造で少なくる 以下の軟質ポリ塩化ビ aとb b(空気層6mm以上)かつ 熱質流率3.49以下のも 風除室を設けたたとし、限 熱材の厚さに10mm付加	とも一方の建 とも一方の建 ニル材で結合 O c O d Gの 間口部を除くる	具がプラスチック 具が金属製の建具(したもの。) すべての部位におい			4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7	適・不適
			建設地域	2 . 3 . 4 .	a の 2 重構造 b 熱貫流率 4.65 以下のも 風除室を設けた玄関戸 玄関戸を引き戸とし、限 熱材の厚さに 5mm 付加	引口部を除くす		1て裏面の表 1	に掲げる	1 2 3 4 3 5	1 2 3	
			建設地域		開口部に建具					1	1	
特記事項			_ ~	2 .	熱貫流率 6.51 以下のも	50)				2	2	

表1.「断熱材の種類と厚さ」及び「熱抵抗値」

(平成 13 年 3 月 31 日以前に建設された住宅で、畳敷きの場合の床の断熱材の厚さが異なりますので、公庫支店、検査機関又は適合証明技術者までお問い合わせください。)

住	宅の種類		部位	断熱材の種類と厚さ (単位:mm)												熱	熱抵抗値(㎡・K/W)			K/W)																						
				地域				地域 地域 地域 地域										地	域				地	域の	区分																	
			•	A-1	A-2	В	С	D	Ε	F/	۱-۱	4-2	В	С	D	Е	F A	A-1 /	A-2	В	С	D	Ε	F	A-1	A-2	В	С	D	Е	F A	-1 A	-2 B	С	D	Е	F					
		屋根または天	#	155	145	135	120	100	85				-	65 5	55	45			56	50	45	40				_						0 5	55 50	45	40	35	25	2.9	1.6	1.1	1.1	1.1
	鉄筋コンクリ	壁		90	85	80	70	60	50		_	_	_	_	_		_	_	45		40		_			_	_	_	_	_	_	_	25 25	_	_	15	_	_	0.9	-	-	-
(1)	ート造の住宅		外気に接する部分	155	145	135	120	100	85				_	_	_				90		75	_				_	_				_	_	30 30				_	_	1.8	1.8	1.0	
(1)	または組積造		その他の部分	110			85	75	60										50	45	40	_			30	25	25	20	20	15	15 2	0 1	5 1	15	15	10	10	_	1.0	1.0	0.5	0.3
	の気密住宅	土間床等		110		95	85	75			10	5	5	5	5	5	5	10	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	\mathcal{L}	Ł	K	K	2.1	0.1	0.1	K	\angle
		の外周部	その他の部分	35	30	30	25	25	20	15	_	_					_		_	_	_		_	_	<u></u>	_			_					/_	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	0.6	4	K	<u>/</u>	
		屋根または天	#	-	215	195	175	150			_	_	_	_	_	_	_	_			50		_		_	_	_	_	_	_	_	_	50 5	_	_	-	-	_	1.7	1.2	1.2	-
	木造又は枠組	壁		125	_	110	100	85	70				_	_					45		40	_	_			_						_	25 25		_	15	_	_	0.9	0.9	0.8	0.5
	壁工法の気密			_	185 120	110	150 100	130 85	105 70			_		_	-		_	_	90 50	85 45	75												35 35 15 15		_		_	_	11.8	1.8	0.5	0.7
1 '	住宅		その他の部分	125 110	105		85	75	60		ວວ 10	5	_		_	_	_	_	5	5	40 5	5	5	5	30	20	20	20	20	10	10 4	.0	15 13) 15	 13	10	10	2.4	1 0.1	_	0.5	0.3
		土間床等 の外周部		35	30	30	25	25	20	15	10	2	2	2	2	2	2	10	5) /	<u> </u>)	5)	\prec	\forall	$\overline{}$	\forall	\rightarrow	\forall	\forall	\times	\times	\times	⊬	⊬	⊬	2.1	. 0.1	ا الم	⊬	H
			その他の部分	აა 275		30	25 210	25 180	20 150		105	100	90	80 7	70	60	45	80	/ 75	70	60	55	45	35	80	75	70	60	55	45	35 8	0 7	75 70	60	55	45	35	0.0	2 0	1 5	1.5	1 5
		屋根または天井		160	150	135	120	105	85						_		_	_	55	50	45		_			_		_	_	_		-	30 30			20			1 1 1	1.3	1.0	10.6
	(1)及び(2)以	==	外気に接する部分	235			180								_		-	_	110	100		_	_		_		_	_	_	_	_	_	15 4	_	-	-	_	_	2.2	2 2	1 2	0.9
(3)		床	その他の部分	160		135	120	105	85	_	_	_	_	_	_	_	_	_	60		50		_		_	_		_	_	_	_	_	20 20	_	_	_	_	_	1.2	_	0.6	-
	外の気密住宅	土間床等	外気に接する部分	110	105	95	85	75	60	_	10	5			_				5	5	5	5	5	5	/	7		2 3	7			7		720	17	17	17	15.	0 1	0.1	7	
		の外周部	その他の部分	35	30	30	25		20	15	$\overline{}$	Ž	Ž	Ž	7	Ž	Ť	$\ddot{\nearrow}$	Ž	Ž	7	7	7	7	\forall	$\overline{}$	$\overline{}$	\mathcal{I}	\mathcal{I}	\times	/	Χ.	//	1	1	1	1	10 6	; -	7	1	H
		屋根または天		7	\tilde{z}	$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$	_	115	110	100	90	75	65	50	80	75	70	60	55	45	35	80	75	70	60	55	45	35 8	10 7	75 70	60	55	45	35	17	2.2	1.5	1.5	1.5
										\nearrow	60	55	_	_	_	_	_	_	55	50	45	_				_			_	_	_	_	30 30	_	_		_	1	1.1	1.1	0.9	0.6
(4)	(1) 以外の組	_	外気に接する部分							/	105	100	90	80	70	60	45 1	105 1	100	90	80	70	60	45	65	60	55	50	45	35	30 4	0 3	35 35	30	25	20	20	$\overline{}$	2.0	2.0	1.2	0.7
, ,	積造住宅	床	その他の部分		$\overline{}$						65	60	55	50 4	45	35	30	65	60	55	50	45	35	30	35	30	30	25	25	20	15 2	0 1	15 15	15	15	10	10	abla	1.2	1.2	0.6	0.3
		外気に接する	5土間床等の外周部	/	/	\angle			/		25	20	20	20 ′	15	15	10	25	20	20	20	15	15	10		\angle									ot	\mathbb{Z}	\square	otag	0.4	0.4	•	\square
		屋根または天	#		\angle		\angle	\angle	\angle		115	110	100	90	75	65	50	80	75	70	60	55	_		80	75	70	_	_	45	35 8	0 7	75 70	60	55	45	35	/	2.2	1.5	1.5	1.5
	(2) 以外の枠	壁			\angle	\angle	\angle	\angle	\angle		65	60	55	50 4	45	35	30	65	60	55	50	45										_	25 25			15	15		1.2	1.2	0.8	0.5
(5)	(2)以7F054年 組壁工法住宅	床	外気に接する部分	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	4					_		-		110		90	_	_			_				_		_	10 40		_	25	_	_	2.2	2.2	1.2	
			その他の部分	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	$\overline{}$	_		_		-		-	_			60	_	_	_	35	30	30	25	25	20	15 2	5 2	20 20	20	15	15	10	\angle	1.5	1.5	0.6	0.4
			土間床等の外周部	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	Ζ,	-	_		_	_	_		_	_	20		20		15	10	4	4	/	4	4	4	4	4			\angle	\angle	u	1	0.4	0.4	4	\angle
		屋根または天	#	4	4	4	4	4	4	$\overline{}$		_						_	90	_	75		_	_		_						_	90 8	_	_	+	_	_	2.8	_	_	1.8
		壁	1	Ζ,	Ζ,	Ζ,	4	4	4	$\langle \rangle$				_	-		_		90	_	75	_		_		_		_				_	35 35		_	_	_	_	1.8	_		0.7
(6)	(2) 以外の木	床	外気に接する部分	/	Ζ,	Ζ,	\angle	\angle	4	4	_				_			_	160	145	130	_	_			_	_		_	_			55 50	_			_	_	3.2			_
(0)	造住宅		その他の部分	/	Κ,	4	\angle	\angle	4	\leftarrow					-		_	_	90	85	75	_	_	_	50	45	45	40	35	30 :	20 3	0 2	25 25	20	20	15	15	Ł	1.8	_	0.9	0.5
		土間床等	外気に接する部分	\sim	\leftarrow	\sim	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	-								70	_				35	\prec	\prec	$\langle \cdot \rangle$	$\langle \cdot \rangle$	\rightarrow	$\overline{}$	\forall	+	\times	\times	+	\leftarrow	K	K	1.4		//	H
-		の外周部	その他の部分	\vee	\vdash	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	4	_	_	_				_	_	15 110	15 100	15 90	_	-	10 50	115	110	100	90	/ 75	65	50 1	15 1	10 10	0 90	75	65	50	+	0.3		2.2	12 2
		屋根または天	01	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	4	175				_		75 1 50 1	115	110	100	90	_	_	_		_			_		_	-	10 10		_	25	_	_	2.3	2.2		0.8
	(1)から(6)ま		AL (두)(-+호 -+- 7 한다.)	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	4	-				_			110	105		160	_	_	_	_	_		_	_		_	-	65 60	_		-	-	_	12.2	2.2	_	-
	でに掲げる住		外気に接する部分 その他の部分	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\sim	_	_					_	_	195 110		90							_		_	_	_	30 30	_	_			_	_	2.2	1.9	0.6
	宅以外の住宅	土間床等	外気に接する部分		1		\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow		_			-		-	_	70			_	_	35	00	33	30	77	70	/ 20		7	/ 3	/ 23	₽	₽	₽	₭	1 1	1 /	٣	1.0
1		の外周部	その他の部分		\vdash		\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	$\overline{}$	20						_	_	15	15	15	15	10	10	\forall	\forall	\forall	\forall	\forall	\forall	\forall	\forall	\times	+	⊬	⊬	⊬	₭	1.4	1.4	H	H
Щ		マンノバリロド	ていたのかが	_	/	/	/	/		_	∠∪	ıυ	ı	ı	ı	IU	10	∠ U	ıυ	ıυ	ıυ	ıυ	10	ΙU	/	/	//		_	' L	′	ν	· /		\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	0.3	0.3	<u></u>	\angle

表2.断熱材の種類

記号	断熱材の種類	熱伝導率(W/m・K)				
A-1	吹込み用グラスウール GW-1、GW-2					
	吹込み用ロックウール 35K	0.052 ~ 0.051				
	シージングボード					
A-2	住宅用グラスウール 10K 相当					
	吹込み用ロックウール 25K	0.050 ~ 0.046				
	A 級インシュレーションボード					
В	住宅用グラスウール 16K 相当					
	ビーズ法ポリスチレンフォーム 4 号	0.045 0.044				
	ポリエチレンフォーム B種	0.045 ~ 0.041				
	タタミボード					
C	住宅用グラスウール 24K、32K 相当					
	高性能グラスウール 16K、24K 相当					
	吹込み用グラスウール 30K、35K 相当					
	住宅用ロックウール(マット、フェルト、ボード)					
	ビーズ法ポリスチレンフォーム 1 号、 2 号、 3 号	0.040 0.005				
	押出法ポリスチレンフォーム 1 種	0.040 ~ 0.035				
	ポリエチレンフォームA種					
	吹込み用セルローズファイバー25K					
	吹込み用セルローズファイバー45K、55K(接着剤併用)					
	フェノールフォーム保温板 2 種 1 号					
D	ビーズ法ポリスチレンフォーム特号					
	押出法ポリスチレンフォーム 2 種	0.034 ~ 0.029				
	フェノールフォーム保温板1種1号、2号、2種2号					
E	押出法ポリスチレンフォーム 3 種					
	硬質ウレタンフォーム	0.028 ~ 0.023				
	吹付硬質ウレタンフォーム(現場発泡品)					
F	高性能フェノールフォーム	0.022 以下				

表3.各部の熱貫流率

	住宅の種類		部 位	熱貫流率										
					坩	地域の区	分							
(1)	鉄筋コンクリート造の住宅	屋根または天井		0.24	0.52	0.67	0.67	0.67						
	または気密住宅	壁		0.45	1.03	1.03	1.11	1.63						
		床	外気に接する部分	0.30	0.54	0.54	0.83	1.00						
		床	その他の部分	0.43	0.83	0.83	1.26	1.51						
		土間床等の外周	外気に接する部分	0.43	0.78	0.78	\setminus							
			その他の部分	0.62	\setminus		\setminus							
(2)	(1)以外の組積造の住宅また	屋根または天井			0.12	0.59	0.59	0.59						
	は枠組壁工法住宅	壁			0.81	0.81	1.20	1.50						
		床	外気に接する部分		0.44	0.41	0.67	0.89						
		床	その他の部分		0.59	0.59	1.03	1.32						
		外気に接する土間	間床等の外周		0.67	0.67	\setminus							
(3)	(1)及び(2)以外の住宅	屋根または天井			0.33	0.48	0.48	0.48						
		壁			0.58	0.58	0.80	1.20						
		床	外気に接する部分		0.34	0.34	0.59	0.79						
		床	その他の部分		0.54	0.54	0.88	1.30						
		土間床等の外周	外気に接する部分		0.49	0.49								
			その他の部分		0.70	0.70								

- 1 「熱貫流率」とは、土間床等の外周部以外の部位にあっては、内外の温度差が1度である場合において1平方メート ル当たり貫流する熱貫をワットで表した数値であって当該部位を熱の貫流する方向に構成している材料の種類及び厚 さ、熱橋(構造部材、下地材、窓枠下部その他断熱構造を貫通する部分であって、断熱性能が周囲の部分より劣るもの をいう。)により貫流する熱量等を勘案して算出したものをいい、土間床等の外周にあっては、内外の温度差が1度の 場合において1メートル当たり貫流する熱量をワットで表した数値であって、当該部位を熱の貫流する方向に構成して いる材料の種類及び厚さ等を勘案して算出したものをいう。
- 2 丸太組構法住宅を建設する場合において、壁における熱質流率の値がこの表の数値を超える場合にあっては、他のすべての部位に当該熱費流率の数値の差に相当する断熱材の厚さを付加するものとする。

表4.熱損失係数

	住宅	住宅の熱損失係数 (単位 1平方メートル・1度につきワット)												
戸建住宅		地域の区分												
戸建て住宅	1.80	2.70	3.30	4.20	1.60									
共同住宅等	1.80	2.70	3.10	3.60	3.90									